

県立周防大島高等学校の専攻科について

■ 福祉専攻科について

【現状】

- 平成28年に設置してから、募集人員20人に対して概ね半数以下の入学及び卒業状況である。
- 山口県立大学は、附属高校と大学の社会福祉学部の7年間（3年＋4年）を通じて、社会福祉士を養成する福祉教育を行う意向であるため、附属高校への福祉専攻科の設置予定はない。

【課題】

- 専攻科は、母体となる本科が県立高校でなくなれば、制度上、単独で維持することはできない。
- 専攻科を他の県立高校へ移管することについて、福祉と関連した学科やコースがない高校を本科とすることになるため、福祉専攻科の設置の趣旨に照らして適切でない。



【今後の方向性】福祉専攻科については、生徒募集を停止

【実施時期】

令和8年4月に附属高校が設置されるため、令和7年度末までに福祉専攻科の生徒全員が卒業する必要がある、介護福祉士の養成期間が2年間であることを踏まえると、令和7年度入学者選抜からの生徒募集を停止

■ 福祉教育の方向性について

全県的な視点に立って、私立高校、県立大学の附属高校、専門学校、大学などの福祉教育の実施状況を踏まえた上で、県立高校での福祉教育の在り方を検討

【参考】福祉専攻科の現状

1 概要

学科	学年
〔専攻科〕福祉専攻科 (久賀校舎)	2年
	1年
〔本科〕普通科・地域創生科 (安下庄校舎)	3年
	2年
	1年

入学対象 高等学校等を卒業した者

修業年限 2年

募集人員 20人程度

教育内容 介護福祉士の国家試験受験資格取得に必要な科目を中心とした教育

2 入学者数の推移

年度	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5	R6	平均
募集人員	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
入学者数	6	9	5	11	5	8	6	5	11	7.3
	(1)	(5)	(3)	(5)	(2)	(3)	(3)	(2)	(4)	(3.1)
うち卒業生数	5	9	5	10	2	4	2	R6年度未卒	R7年度未卒	5.3

注：()は安下庄校舎からの進学者数で内数